

産学官民で達成する SDGs ～DE&I (Diversity, Equity & Inclusion) の取り組みと 真のジェンダー平等実現に向けて～



開催日:2023年5月27日(土)～5月28日(日)

会場:ホテルニュー長崎(長崎市大黒町14-5) 及び オンライン/Zoom

プログラム

2023年5月27日(土) 長崎大会

【3F 丹頂の間】

- 13:00 開会セレモニー
- 13:15 ヤング・スピーチコンテスト全国大会
- 13:45 パネルディスカッション
リレートーク&ディスカッション
- 15:35 ヤング・スピーチコンテスト結果発表
- 15:45 休憩・移動
- 16:00 分科会 【各会場は次頁参照】
- 17:30 移動・チェックイン等
- 18:00 懇親会(事前申込者のみ、有料)
【3F 鳳凰閣/東】

5月28日(日) 総会

*BPW 会員-会場参加のみ

【3F 丹頂の間】

- 8:20 総会受付開始
- 8:55 総会受付〆切
- 9:00 総会
(詳細は会報参照)
- 12:00 閉会
- 12:30 BPW 友の会総会
【13F 中国料理桃林】



主催: 認定 NPO 法人日本 BPW 連合会

担当: BPW 長崎クラブ

後援: 長崎県 長崎市 長崎労働局 国立大学法人長崎大学 長崎新聞社 NHK 長崎放送局

NBC 長崎放送 KTN テレビ長崎 NCC 長崎文化放送 NIB 長崎国際テレビ エフエム長崎

プログラム詳細

13:45～15:35 リレートーク&パネルディスカッション

◇リレートーク（13:45～15:05）

【経済】DE&Iの取組み 今、企業ができること

船橋修一氏（㈱九州教具代表取締役）1987年入社後、顧客データベース構築や社内グループウェアの自社開発を行い、それまでの御用聞き営業スタイルをソリューション提案型に変革。一方、長崎市内でビジネスホテル事業に着手。二つの異なる事業を両輪として事業を拡大、「人の役に立つ人間になる」を軸に現場力・社員力の向上をはかっている。外国人など多様な人材を採用。



グロン・ティリスナ氏（Q-bic ホテルズ株式会社ホテルベルビュー長崎出島）ネパール出身

【政治・行政】まちづくり 長崎を元気にする

梅元建治氏（長崎市議会議員、ナガサキベイデザインセンター代表理事）長崎市議会議員の活動の傍ら、長崎県美しい景観まちづくり審議会景観形成（地域振興）アドバイザー、長崎居留地まつり実行委員会事務局長、NPO 法人長崎コンプラドール理事、長崎近代化遺産研究会理事、長崎市ブランド振興企画部会長、長崎市立梅香崎中学校 PTA 会長、長崎 SDGs クラブ役員などを務めている。



平山広孝氏（長崎市まちづくり部まちなか事業推進室 技師）歴史的建造物が数多くある長崎居留地衿田の歴史を生かした新しいまちづくりに官民協働で取り組んでいる。



【教育】高等教育の役目～大学での学び

山口敦子氏（長崎大学水産学部教授）日本や世界の海をフィールドに魚類の分類や生態、サメ・エイ等のトッププレデターからとらえる海洋生態系の機能、海の温暖化が魚類に及ぼす影響、生物多様性の保全と資源の持続的利用など、多様な視点で研究を行う。学術的な見地からの専門家として国や地方自治体、国際機関など国内外で多様な委員を務め、社会貢献にも寄与。



荻野義視氏（水産・環境科学部総合研究科 技能補佐員）

【健康・人権】困難な問題を抱える人たちを支える

中田慶子氏（DV防止ながさき理事長）元府中市議会議員（2期）を務めた後、長崎へ。2002年NPO法人「DV防止ながさき」設立。被害者支援に加え、母子支援や予防教育、県との協働など先駆的に取り組む。



儀間由里香氏（“Take it! 虹”代表）「性のあり方に関わらず、誰もが安心して暮らせる社会」を目指して設立。ちがいを活かしあう社会に向けて活動。



◇パネルディスカッション（15:05～15:35）

ファシリテーター：黒崎伸子（BPW長崎クラブ会長）

上記登壇者のうち4～5名の意見交換 および 会場・オンライン参加者との質疑応答

BPWは、Business and Professional Womenの略。働く女性の権利を護り、男女格差を解消し、女性が働き続けるための環境の改善、技術・知識の向上を目指して活動を続けている。1951年東京で日本有職婦人クラブが発足し、1958年に全国連合会を設立。その後、日本BPW連合会と改称。2009年法人化、2017年認定NPO法人の資格を取得。

会員は、職種、地位などにとらわれず、全国のクラブ・アソシエーツを中心に活発な活動を展開。また、国連・経済社会理事会の総合協議資格をもつBPW International (IFBPW)の一員として、国際交流や国連の様々な活動にも、積極的に参加している。

<https://www.bpw-japan.jp/>⇒



テーマ <<DE&I: Diversity, Equity & Inclusion で、SDGs 達成を加速しよう>>

A 経済「DE&I を促進する職場」

【海鳳の間/B1F】

Keyword：男女別賃金格差、女性活躍推進法

コーディネーター・アドバイザー：名取はにわ（連合会理事長）藤田ひろみ（連合会監事）
 コメンテーター：船橋修一氏

B 政治「地域創生のために、政治に女性がもっと参加しよう！」

【丹頂の間/3F】 *ハイブリッド

Keyword：候補者男女均等法*、クォータ制、議会の多様性

コーディネーター・アドバイザー：中山由美子（連合会副理事長）佐藤道子（連合会会計）
 コメンテーター：梅元建治氏

*候補者男女均等法=政治分野における男女共同参画推進法

C 教育「高等教育での男女格差解消と STEAM 教育」

【珊瑚の間/B1F】

Keyword：女性デジタル人材育成、アンコンシャスバイアス、GGGI 教育 1.0/I 位（高等教育以外）

コーディネーター・アドバイザー：中野洋恵（連合会企画委員長）二ノ宮寛子（連合会ヤング委員長）
 コメンテーター：山口敦子氏（BPW 長崎クラブ会員）

D 健康・人権「困難な問題を抱える人たちを支援するために」

【真鶴の間/3F】

Keyword：困難女性支援法、Intersectionality（交差性）/複合差別**、LGBT 法案

コーディネーター・アドバイザー：布柴靖枝（連合会副理事長）小原智津（連合会財務委員長）
 コメンテーター：中田慶子氏、儀間由里香氏

**交差性の問題=「ジェンダー、人種、民族、移民、性的指向、性自認、障害、階級などの差別に基づく不平等に根ざしたシステムが交差的に作用することによって現れる複合的な差別を受けている状態を指す

【参考】

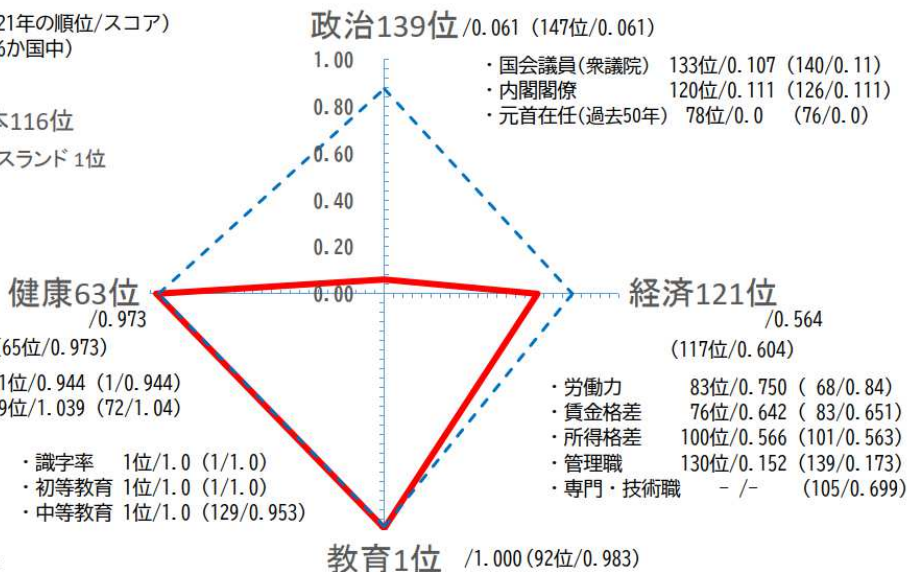
日本のジェンダーギャップ (GGGI) 2022

女性÷男性の数字をスコアとし、1.0に近いほど男女の平等に近いことを表す。

GGGI(The Global Gender Gap Index)は、世界経済フォーラムが、格差解消が経済発展につながることを、2006年より男女格差を数値化して公表。

2022年順位/スコア (2021年の順位/スコア)
 (146か国中) (156か国中)

— 日本116位
 - - - アイスランド1位



出典 Global Gender Gap Report 2022

【アンケートにご協力をお願いします】本日はご参加いただきありがとうございました。今後の活動の参考にさせていただきますので、右のQRコードよりご意見や感想をお寄せください。



第20回 ヤング・スピーチコンテスト

2002年BPW Internationalメルボルンコンgresに
参加した連合会役員は、ヤング・スピーチコンテストで、
女性が自分の意見や考えを気軽に堂々と発表する姿に
心を動かされた。日本でも、どんな場面でも自分の意見
をわかりやすく話して説得できるスキルのある女性を
育てたいと、このコンテストがスタートした。「女性が社
会的地位を獲得するには、いかに自分の考えをアピール
できるかが鍵!」。20年経過し、今回が最後の全国大会。

関東・山梨ブロック代表

石澤 瑠璃子さん【山梨クラブ推薦】

1996年生まれ 医師 山梨大学医学部附属病院勤務

「がん検診で命を救う」

多くのがん患者との出逢いからがん検診の重要性を痛感。医学生時代にはがんチャリティーイベントやがんフォーラムの司会を、現在は講演会、TVラジオ新聞を通して、がん検診啓発活動を精力的に行う。『医療で人を笑顔に』の気持ちを大切に日々診療にあたる。

西日本ブロック代表

脇 葵依さん【長崎クラブ推薦】

1991年生まれ 小児作業療法士、ダイバーシティ学習代表、国際交流団体Nakama代表、ながさき起業女子cafe代表

「私と仕事・職業」

幼少期の持病の経験から作業療法士を志す。その後世界22カ国を巡り、カンボジアの子どもたちと出会い、教育と医療の重要性を痛感する。そしてオーストラリアで国際保育士を取得。現在は作業療法士の傍ら障がい児のキャリア教育、障がい者雇用支援事業を行う。



Welcome to NAGASAKI

ながさきといえば…ランキング紹介 ①ちゃんぽん ②カステラ ③ハウステンボス ④被爆地 ⑤皿うどん ⑥グラバー邸 ⑦出島 ⑧軍艦島 ⑨福山雅治 ⑩「長崎は今日も雨だった」 ⑪坂が多い ⑫佐世保バーガー ⑬さだまさし ⑭トルコライス ⑮普賢岳 ⑯大浦天主堂 ⑰眼鏡橋 ⑱教会 ⑲稲佐山からの夜景 ⑳ジャパネットたかた ㉑卓袱料理 ㉒リンガーハット ㉓五島列島 ㉔前川清 ㉕中華街 ㉖長濱ねる ㉗キリシタン…のようですが～

ご存知ですか?「大浦お慶」:幕末から明治にかけての女性商人で、
日本茶輸出貿易の先駆者です。

出典→



出典→



この大浦慶から着想を得て、新しいスイーツを作り長崎の歴史と文化を届けようと「お慶さんの頂きものプロジェクト」(竹中晴美代表)が昨年6月スタート。クラファンを経て、この春、そのスイーツが完成!和風の「慶」と洋風の「之(これ)」、2種類の菓子を1箱に。之には「一途に突き進む」という思いを込められています。今回は、そのお菓子を会場後方に置いています。少しでも、味わって下さい。



また、長崎県男女参画・女性活躍推進室は、【大浦お慶プロジェクト】(いきいきと活躍する“輝く女性たち”のロールモデルを紹介)【お慶さんのつばやきNote】(長崎県女性起業家ネットワーク)など“お慶”の名前を使った事業を展開しています。